

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかい男女共同参画週間事業	シート番号	007-035
担当部署名	市民人権 局 男女共同参画推進 部 男女共同参画推進 課	評価責任者(課長名)	藤川

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	5	男女共同参画の推進	有
	2	事業開始年度	平成 8 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市男女平等社会の形成の推進に関する条例			
	4	関連計画	・第4期さかい男女共同参画プラン(改定)			
5	事業実施の経緯	本市が、平成7年1月21日に「女と男がいきるのやSAKAI宣言」を採択し、全国初の男女共同参画宣言都市となったことを記念し、平成8年度に1月21日を含む1週間に「さかい男女共同参画週間」を設置した。特に「女性の参加から参画」の重要性を掲げ、男女共同参画社会の実現に向けた事業を様々な観点から継続的、集中的に市民と協働で実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	「さかい男女共同参画週間」(1月21日を含む1週間)に、記念講演をはじめ、課題別ワークショップ、女性の労働に関するセミナー等男女共同参画社会の実現に向けた事業を、さまざまな観点から市民と協働で集中的に実施することで、市民による主体的な活動を促すとともに、市民の固定的な性別役割分担意識の解消を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	「さかい男女共同参画週間」(1月21日を含む1週間)に実施 ○記念講演(オープニングアトラクション・オープニング記念講演) ○ワークショップ(2回実施) ○男女共同参画交流の広場「悩みの相談」(週間中に相談枠を増設) ※記念講演・ワークショップの企画・運営は、市民ニーズを反映し、より市民が参加しやすいものとするため、当課が実施する「男女共同参画推進人材養成講座」の修了生により組織された「堺市男女共同参画推進会議」との協働で取り組んでいる。また、庁内関係課と連携し、女性の労働に関するセミナーやジェンダーブックフェアを開催している。 ※令和元年度のワークショップ2回のうち1回は、「男女共同参画政策関係事業」のワークショップを本事業のワークショップに位置付けて実施した。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( )					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費(a)	千円	1,294	807	1,173	1,072	1,149	878	1,165	
主な事業費内訳	講師等謝礼金	千円	700	387	715	628	711	509	698
	会場使用料	千円	130	139	135	135	160	133	160
	リーフレット印刷費	千円	240	102	104	102	104	102	104
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円	655	607	613	545	747	548	643
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他( )	千円							
一般財源	千円	639	200	560	527	402	330	522	
12 人件費(b)	千円	2,460	2,460	2,460	2,460	2,430	2,430	2,460	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,754	3,267	3,633	3,532	3,579	3,308	3,625	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	さかい男女共同参画週間事業	シート番号	007-035
-------	---------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14	<p>第24回さかい男女共同参画週間(令和2年1月18日～25日)</p> <p>○記念講演(オープニングアトラクション・オープニング記念講演)</p> <p>1月18日に、オープニング記念講演として「人生100年時代の生き方～仕事も私生活もイキイキと～」をテーマに、和田裕美さんに講師を務めていただき、ワーク・ライフ・バランスについてお話しいただいた。380名が参加。男性と女性がそれぞれの特性や背景を理解することが、ワーク・ライフ・バランスの実現につながるということを市民に理解していただくことができ、多くの市民が男女共同参画への関心や理解を深めることにつながった。</p> <p>○ワークショップ</p> <p>1月19日に、ワークショップとして「男女共同参画の視点から防災対策について考えよう」をテーマに、坂本真理さんに講師を務めていただき、防災対策になぜ男女共同参画の視点が必要であることをお話しいただいた。29名が参加。男女共同参画の視点から防災対策に取り組むことが重要であることを学習していただき、その認識を深めることに寄与した。これにより、市民が男女共同参画への関心や理解を深めることにつながった。</p>					
		15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	オープニング記念講演への参加者数	人	目標値	—	—	—	200
		実績値	366	290	380		
		達成率	—	—	—		
		評価	—	—	—		
	算出方法・設定根拠など		オープニング記念講演の参加者数				
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	オープニング記念講演の参加者満足度	%	目標値	90	90	90	90
		実績値	86	88	88		
達成率		96%	98%	98%			
評価		普通	普通	普通			
算出方法・設定根拠など		オープニング記念講演のアンケートで「たいへんよかった・よかった」と回答した人の割合					

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	オープニング記念講演への参加者数	人	366	290	380
	②	上記①にかかる年間経費	千円	2,829	3,124	3,069
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	7,730	10,772	8,076
	備考(算出についての説明等)		オープニング記念講演の講師謝礼金、会場借上料等(人件費含む)を記載			
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	ワークショップへの参加者数	人	74	57	29
	②	上記①にかかる年間経費	千円	439	350	239
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	5,932	6,140	8,241
	備考(算出についての説明等)		ワークショップの参加者数及びワークショップの講師謝礼金、会場借上料等(人件費含む)を記載(平成29・30年度は2回、令和元年度は1回実施)			

#### 業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	堺チアリーディングクラブMARINEによる演技、ワーク・ライフ・バランスをテーマにした講演、男女共同参画の視点からの防災対策についてのワークショップを実施する等、社会情勢に沿ったテーマや講師を選定することで、参加者が男女共同参画について、関心・理解を深めることができた。参加者数については、オープニング記念講演は多くの市民に参加していただいているが、ワークショップは参加者数は比較的小さい傾向にある。SNSやチラシなど、広報手法を工夫し、市民の興味を惹くことができるようにする必要がある。

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	さかい男女共同参画週間事業	シート番号	007-035
-------	---------------	-------	---------

≪V. 点検≫

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 当該事業は、あらゆる分野に対等に参画できる男女共同参画社会の実現に向けた事業を様々な観点から継続的、集中的に市民と協働で実施するものであり、市民による主体的な活動を促すものであるため、今後も積極的に推進していく必要がある。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 当該事業は、あらゆる分野に対等に参画できる男女共同参画社会の実現に向けた事業を様々な観点から継続的、集中的に市民と協働で実施するものであり、市民による主体的な活動を促すものであるため、今後も積極的に推進していく必要がある。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> オープニング記念講演とワークショップについては、市民の固定的性別役割分担意識の解消のために必要であり、オープニングアトラクションは、男女共同参画という難しいテーマに興味を持っていただくために必要と考えているため、縮減することはできない。ただし、令和2年度については、演者が密集し、新型コロナウイルス感染症が拡大することを防ぐため、オープニング記念講演におけるオープニングアトラクションを中止することで、これに係る費用を削減する。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 来場者に対し、感染防止対策を施す。(マスク着用の徹底、入場時の検温、消毒、座席数の検討など)
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 ( 雇用推進課、中央図書館 ) 関連事業名 ( ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他( )	<b>理由・説明</b> ①公民連携については、市民と協働でイベントの企画・運営を行っている。 ②ワークショップにおいて、ICTを活用し、オンラインで講座を実施する等を検討する。 ③雇用推進課(ジョブステーションさかい)や図書館と連携して参画週間事業を実施している。 ④⑤国では6月を男女共同参画週間とし、全国の自治体はその期間に合わせて啓発事業を実施しているが、本市では男女共同参画宣言を行った1月を男女共同参画週間としている。国や他の自治体とは、時期や背景が異なるため、本市独自の取組として実施している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		<b>所見</b> オープニング記念講演やワークショップをはじめ、参画週間に集中的に啓発することにより、市民の男女共同参画への関心や理解をより深めることに寄与していると考えられるため、今後も継続して実施する必要がある。 一方で、大人数が集まるイベントであるため、感染防止策を講じたり、オンラインを用いた講座を実施することを検討する。		